

総目次

小児科診療 第87巻 (2024年)

1号	1~112	⋮	5号	497~612	⋮	9号	1217~1346
2号	113~244	⋮	6号	613~736	⋮	10号	1347~1474
3号	245~380	⋮	7号	737~852	⋮	11号	1475~1608
4号	381~496	⋮	8号	853~1216	⋮	12号	1609~1736

第1号
小児疾患におけるアフエレシス
ー治療法の1つの選択肢としての血液浄化療法ー

序 文	神田祥一郎	1
I. 総論：アフエレシスの基本		
アフエレシスとはー歴史と原理ー	神田祥一郎	5
アフエレシスの適応疾患	大田敏之	7
アフエレシスの種類	中村実沙子・他	15
アフエレシスの実際	濱田 陸・他	21
小児におけるアフエレシス	梶保祐子	31
II. 各論：各疾患に対するアフエレシス		
腎疾患に対するアフエレシス	安藤太郎・他	37
腎移植に関連したアフエレシス	白井陽子・他	45
川崎病に対するアフエレシス	伊藤秀一	51
膠原病・リウマチ性疾患に対するアフエレシス	川邊智宏	57
神経疾患に対するアフエレシス	柏井洋文	63
感染症疾患に対するアフエレシス	佐藤泰征	71
内分泌・代謝疾患に対するアフエレシス	足立夏帆	77
救急疾患に対するアフエレシス	西山 慶	83
小児血液疾患に対するアフエレシス	井上秀太郎・他	89
消化器疾患に対するアフエレシス	田川 学	95

第2号
米国の小児医療・卒後教育の現状と
臨床留学への手引き

序 文	大石公彦	113
I. 米国の小児医療を取り巻く現状		
視野を広げて前進を続ける	大石公彦	117
米国臨床留学・新しい時代における目的と意義	津田 武	121
米国小児科医療の診療体制	高城大治	127
米国における移行期医療の取り組み	伊藤誠治・他	133
米国の卒後教育，専門医制度	成相宏樹	139
米国の小児科レジデントプログラムディレクターの心構えとレジデントに対する想い		
～Jessica Reid-Adam 先生とのインタビュー～	Jessica Reid-Adam・他	145
II. 小児科臨床留学の準備		
臨床留学に必要な資格取得の準備	松浦有佑	163
臨床留学の時期を考える	佐々木 潤	171
米国におけるレジデンシーポジションの応募，インタビュー，マッチング	古田 穰	177
米国臨床留学のためのビザ	高橋卓人	183
英語の習得	桑原功光	189
N Program の紹介	西元慶治	193
III. 米国での仕事や生活		
小児の地域医療に携わる医師として	成相枝織	199
米国での生活 #1 研修期間中の生活	小野博也	205
米国での生活 #2 子育てや女性の活躍について	佐々木奈央	207

米国での生活 #3 研修終了後の生活

.....石塚万貴	211
米国での生活 #4 渡米してからの家族との生活, 苦勞, 出会いなど.....今村壽宏	213
米国で活躍する日本人小児科医の日本との連携安田 幹	215
米国におけるクリニカルリサーチの実践西崎 彰	219
帰国か永住かの選択 #1.....大宜見 力	223
帰国か永住かの選択 #2.....鈴木麻也	227

第3号

小児 COVID-19 の現在地と小児医療に与えた
インパクト

序 文.....濱田洋通	245
I. COVID-19 の総論 update	
動物のコロナウイルスと比較して考える, SARS-CoV-2 は何者なのか?.....水谷哲也	249
免疫機構 - 自然免疫に着目して -浅野孝基・他	259
小児における COVID-19 の流行 (~2023 年 8 月)土橋西紀・他	265
検 査.....石和田稔彦	273
治 療.....宮入 烈	279
ワクチン.....森内浩幸	285
感染制御.....久田 研	293
II. 小児 COVID-19 の合併症	
国内における小児 COVID-19 中等症・重症症例の 臨床像.....勝田友博	299
急性心筋炎.....星野健司	305
小児多系統炎症性症候群 (MIS-C)松原大輔・他	311
COVID-19 関連急性脳症.....高梨潤一	319
新生児発熱, 熱性けいれんへの対応岡田 広	325
出産と新生児診療.....遠藤真美子	331
III. 新型コロナ時代の子どもの課題	
摂食症 (摂食障害).....戸田健太・他	337
不登校.....作田亮一	345
新型コロナ時代における小児在宅医療の課題大隅朋生	351
COVID-19 と地域医療.....伊藤隆一	357
小児感染症の変化とウィズコロナ時代の展望尾内一信	361

第4号

新生児・乳児の感覚に寄り添う

序 文.....北東 功	381
I. 感覚器の発生と発達	
触覚の発達.....佐藤和夫	385
味覚の発達.....成川真隆・他	390
嗅覚の発達.....三輪高喜	397
視覚の発達.....羅 秀玉	403
聴覚の発達.....小森 学	411
五感と母子関係.....渡邊久子	417
II. 感覚を養う	
親子間相互作用における身体接触田中友香理	425
食べ物の大切さ (視覚・味覚・嗅覚・触覚)向井美恵	431
語りかけの大切さ (聴覚・視覚).....梶川祥世	437
視覚発達における視覚経験の重要性加藤正晴	443
III. 新生児・乳児の成育に必要な環境	
家庭での育児に適した環境作り.....三輪雅之	449
病院での育児に適した環境作り.....田中太平	455
感覚過敏の児に適した家庭環境作り水口 崇	463
視覚障害児に適した家庭環境作り.....三科聡子	468
聴覚障害児に適した家庭環境作り.....太田有美	473

第5号

それってほんとに ITP ?

序 文.....金兼弘和	497
I. ITP の診断	
ITP はなぜ今 immune なのか.....石黒 精	501
ITP の診断に骨髓穿刺は必要か.....加藤 格	507
免疫性血小板減少症における血小板自己抗体の 病態と役割.....今泉益栄	513
先天性血小板減少症・異常症の診断をどうする笹原洋二	518
II. ITP と鑑別すべき血液・免疫疾患	
急性白血病.....小野林太郎・他	525
全身性エリテマトーデス.....伊良部 仁	531
Wiskott-Aldrich 症候群.....山下 基	535
MYH9 異常症.....國島伸治	541
von Willebrand 病.....高橋幸博・他	545
Kasabach-Merritt 現象 (症候群).....小関道夫	551
家族性血小板減少症.....関口昌央	559
CDC42 異常症, 武内・小崎症候群.....武内俊樹	565
III. ITP に対する薬の使い方	
免疫グロブリン大量療法.....森 麻希子	571

コルチコステロイド	東川正宗	577
リツキシマブ	内山 徹	583
トロンボポエチン受容体作動薬	宮川義隆	587

第6号
**紹介医に伝えたい「腎炎・ネフローゼ症候群」
—3歳児検尿・学校検尿のその先は？—**

序 文	神田祥一郎	613
I. 総論：腎炎・ネフローゼ症候群のファースト タッチ		
どのようなときに疑うか？	中村実沙子・他	617
尿所見からわかること	横山 貴・他	623
3歳児検尿・学校検尿からわかること		
	柳原 剛	629
どのようなときに急ぐのか？	西山 慶	635
腎病理からわかること	松岡健太郎	641
II. 各論：腎炎・ネフローゼ症候群の専門診療		
IgA腎症	寺野千香子	649
紫斑病性腎炎	中野栄治	655
膜性増殖性糸球体腎炎	山村なつみ	661
感染後腎炎	宇田川智宏	667
ANCA関連腎炎	滝澤慶一	673
ループス腎炎	飛田和えりか	677
溶血性尿毒症症候群（HUS）	藤丸季可	683
Alport症候群	榊原菜々	689
微小変化型ネフローゼ症候群	日吉祐介・他	693
巣状分節性糸球体硬化症	安藤太郎・他	699
膜性腎症	金子直人	705
尿酸代謝異常による急性腎障害	貝藤裕史	711
間質性腎炎	原田涼子・他	717
薬剤性腎障害	松村英樹	723

第7号
**「食べる」ことをめぐる問題 今、知っておきたい
偏食・摂食障害・摂食嚥下障害への対処法**

序 文	高増哲也	737
I. 「食べる」ことをめぐる問題		
子どもが「食べる」こととその障害		
	高増哲也	741
子どもの食をめぐる諸問題と子育てにおける 食支援	堤 ちはる	745
子どもの食と栄養について	西本裕紀子	751
子どもの貧困と子ども食堂—広島県内の調査から—		
	江原 朗	757
II. 食べられない子どもへの対応 行動面、発達面 から		
神経発達症の偏食にいかにかかわるか		

	藤井葉子	763
食べない子どもに、家族はどのように対応するのが よいのか	山口健太	769
小児科外来における偏食への対応法		
	大山牧子	775
自閉スペクトラム症と食べることの問題		
	北島 翼・他	781
III. 食べられない子どもへの対応 精神・心理面か ら		
摂食症の診断と病態	安藤哲也	785
子どもの摂食障害の治療の現況と今後の展望		
	鈴木真里	793
摂食障害の栄養指導	浮田（柴崎）千絵里	799
摂食障害の家族支援	小原千郷	807
IV. 食べられない子どもへの対応 摂食・嚥下機能 面から		
食べる機能の障害とその対応法	田村文誉	813
摂食嚥下を学ぶための手段	綾野理加	817
重症心身障害児者の食支援	浅野一恵	825
重症児デイサービスでの食育の実際		
	大高美和	831

第8号
公費補助制度を使いこなす！

序 文	石毛美夏・加藤元博	853
I. 総 論		
小児に対する医療費助成制度の歴史と課題		
	儘田光和	859
乳幼児・子ども医療費助成	掛江直子	865
育成医療・更生医療	平良勝章	870
養育医療	武田充人	873
小児慢性特定疾病	盛一享徳	876
指定難病	西條晴貴	882
予防接種および感染症にかかわる費用助成制度		
	峯 真人	887
生活保護法・児童福祉法（措置医療）		
	鈴木 彩	893
移行期支援にかかわる支援事業	窪田 満	898
医療費以外の給付事業・支援事業	澤 恭弘	904
相談窓口	佐藤 杏	909
障害者手帳（身体障害者手帳、療育手帳、 精神障害者保健福祉手帳）	城戸貴史	913
医療ソーシャルワーカーの役割	丸山昌子	919
II. 各 論		
白血病・リンパ腫（急性リンパ性白血病，急性骨髄 性白血病，悪性リンパ腫）	高地貴行・他	923
固形腫瘍	山田悠司	928
微小変化型ネフローゼ症候群	白井陽子・他	932

IgA腎症	秋岡祐子	936
気道狭窄	肥沼悟郎	942
慢性肺疾患	桐戸雄紀	947
気管支喘息	稲毛英介・他	950
ファロー (Fallot) 四徴症	住友直文・他	956
心室中隔欠損	廣野恵一	961
川崎病	深澤隆治	966
成長ホルモン治療	佐藤真理	972
甲状腺疾患	岩山秀之	976
性分化疾患	辻 敦美	981
Ca, P代謝異常, くる病	池側研人・他	986
ゴナドトロピン依存性思春期早発症	市橋洋輔	992
ターナー症候群	川井正信	996
若年性特発性関節炎	水田麻雄	1001
全身性エリテマトーデス	清水正樹	1006
皮膚筋炎/多発筋炎	岸 崇之	1013
1型, 2型糖尿病	田嶋朝子・他	1019
アミノ酸代謝異常症 (フェニルケトン尿症等)	小川えりか	1024
ミトコンドリア病	志村 優	1030
ライソゾーム病 (ムコ多糖症II型等)	角皆季樹	1036
血友病 (先天性血液凝固因子欠乏症)	長江千愛	1041
免疫性血小板減少症 (免疫性血小板減少性紫斑病, 特発性血小板減少性紫斑病)	森 麻希子	1047
再生不良性貧血	平林真介	1050
原発性免疫不全症 (X連鎖無ガンマグロブリン血症等)	金兼弘和・他	1054
慢性活動性EBウイルス病	矢田裕太郎・他	1060
点頭てんかん (ウエスト症候群)	伊藤 進	1064
もやもや病	萩原英樹	1070
レノックス・ガストー症候群	宮本雄策	1075
多発性硬化症	梶原健太・他	1080
筋ジストロフィー	齊藤利雄	1085
脊髄性筋萎縮症 (SMA)	本橋裕子	1091
胆道閉鎖症	古賀寛之	1096
潰瘍性大腸炎	加藤 健・他	1102
クローン病	清水泰岳	1107
ダウン症候群	大場大樹	1111
18トリソミー症候群	西 恵理子・他	1116
マルファン症候群	森崎裕子	1122
レックリングハウゼン病 (神経線維腫症I型)	松尾宗明	1127
先天性魚鱗癬	加藤 昱・他	1131
軟骨無形成症・低形成症	大藺恵一	1137
骨形成不全症	望月 弘	1142
低ホスファターゼ症	磯島 豪	1148

遺伝性出血性末梢血管拡張症 (オスラー病)	岩朝 徹	1152
リンパ管腫/リンパ管腫症	小関道夫	1157
子ども虐待	小橋孝介	1164
神経発達症	大谷良子	1171
Ⅲ. 附 録		
小児慢性特定疾患情報センター疾病名一覧および対応する指定難病	石毛美夏	1177

第9号 消化器関連検査を極める!

序 文	工藤孝広	1217
Ⅰ. 血液検査		
栄養評価	荒井美輝・他	1221
炎症反応, 免疫学的検査	津村直弥・他	1225
消化吸収機能, 消化管ホルモン	萩原真一郎	1230
肝胆膵関連	今川和生	1235
腫瘍マーカー	齊藤博大	1241
消化器疾患における遺伝学的検査	石毛 崇	1245
Ⅱ. 便検査		
潜 血	西亦繁雄・他	1251
消化吸収能検査	岩間 達	1253
α_1 アンチトリプシン	清水泰岳	1256
炎症マーカー	田金星都・他	1259
細菌・ウイルス検査	徳原大介	1261
Ⅲ. 画像検査		
腹部単純X線, 消化管造影, 嚥下造影	井上幹大・他	1267
腹部超音波検査	神保圭佑	1273
腹部CT, MRI	近藤健夫・他	1281
シンチグラフィ	高木祐吾	1289
消化器内視鏡	倉沢伸吾	1296
病理検査	虫明聡太郎	1303
Ⅳ. 消化管機能検査		
消化管内圧検査	松浦俊治・他	1313
食道インピーダンスpHモニタリング	深堀 優・他	1319
胃排出能検査	細井賢二	1327
Ⅴ. ヘリコバクター・ピロリ検査		
ヘリコバクター・ピロリ検査	垣内俊彦	1331

第10号 つながる内分泌学 —古典的な内分泌学から多分野への新たな展開—

序 文	鹿島田健一	1347
Ⅰ. 現在から未来へつながる		
あらためて考える, ホルモンとは? :		

内分泌学の魅力を知ろう！……長谷川行洋	1351
大きく広がる、ホルモンの臨床……有安大典	1359
Ⅱ. 小児から成育につながる	
新しい内分泌学1 新生児内分泌学とは？	
……岩永甲午郎	1365
新しい内分泌学2 AYA世代を考える	
……丸 光恵	1371
新しい内分泌学3 プレコンセプションケアを 考える……羅 ことい・他	1377
Ⅲ. 多臓器につながる	
実は内分泌臓器だった 腎臓1 (レニン)	
……張田 豊	1383
実は内分泌臓器だった 腎臓2 (尿細管)	
ー腎尿細管におけるアルドステロン作用ー	
……安達昌功	1389
実は内分泌臓器だった 心臓 (HBNP BNP)	
……山口洋平	1395
実は内分泌臓器だった 脂肪組織 (アディポカイン)……杉本 哲・他	1399
実は内分泌臓器だった 消化管……川井正信	1405
実は内分泌臓器だった 骨 (FGF23 オステオカルシン)……長谷川高誠	1411
実は内分泌臓器だった 脳1 (オレキシン)	
……船戸弘正	1415
実は内分泌臓器だった 脳2 (オキシトシン)	
……菊水健史	1421
Ⅳ. 先端医療につながる	
再生医療1 膵β細胞……畑野 悠・他	1427
再生医療2 生殖細胞……林 克彦	1433
核酸医薬1 アンチセンス核酸……中山東城	1439
核酸医薬2 RNA アプタマー薬……木村武司	1447

第11号
遺伝学的検査 Up to Date

序 文……古庄知己	1475
Ⅰ. 遺伝学的検査の基本を学ぼう！	
染色体検査 (G分染法, FISH法) の基本を 学ぼう！……河村理恵	1479
マイクロアレイ染色体検査の基本を学ぼう！	
……山本圭子・他	1489
MLPA法/Sanger法の基本を学ぼう！	
……竹下絵里	1497
次世代シーケンスの基本を学ぼう！	
……三宅紀子	1505
エピジェネティクス解析の基本を学ぼう！	
……鏡 雅代	1513
バリエーションの記載法と ACMG/AMP ガイドラインを 学ぼう！……山口智美	1521

Ⅱ. 遺伝学的検査の応用法を知ろう！	
マイクロアレイ染色体検査の運用法を知ろう！	
……清水健司	1529
衛生検査所における遺伝学的検査提供の実際を 知ろう！……大沼周平・他	1537
先天異常症候群領域における遺伝学的検査の 運用法を知ろう！……黒田友紀子	1543
循環器領域における遺伝学的検査の運用法を 知ろう！……石川亜貴	1549
神経領域における遺伝学的検査の運用法を知ろう！	
……高野亨子	1557
がん遺伝子パネル検査を知ろう！……服部浩佳	1561
保因者診断を知ろう！……荒川玲子・他	1567
NIPT (非侵襲性出生前遺伝学的検査) を知ろう！	
……古庄知己	1573
着床前診断を知ろう！……真里谷 奨・他	1579
最先端プロジェクト その1 “未診断疾患イニシア チブ (IRUD)” を知ろう！……要 匡	1585
最先端プロジェクト その2 “Priority-i” を 知ろう！……武内俊樹	1591

第12号
学校における医療行為と医療的ケア

序 文……岡崎 伸	1609
Ⅰ. 総 論	
小児科医に求められること……石垣景子	1613
学校における医療行為と対象疾患……岡崎 伸	1619
特別支援学校と小中学校における医療行為の特徴	
……丹羽 登	1625
学校で行う医療行為の現在地 (地域差を含む)	
……丹羽 登	1631
Ⅱ. 各論Ⅰ (主要な医療行為や医療的ケアについて)	
医療的ケアの実際……岡崎 伸	1639
医療的ケアへのサポート……末吉 亮	1647
アナフィラキシーへの対応 (エピペン®使用を含む)	
……今井孝成	1653
糖尿病がある子どもへの対応……須永紋奈・他	1661
けいれん発作への救急対応……丸鬼一郎	1669
一般小中学校における学校生活・校外学習のケア	
……木内昌子	1677
Ⅲ. 各論Ⅱ (それぞれの立場から捉える)	
教員の立場から……能勢由美	1685
養護教諭の立場から……飯野順子	1693
学校の看護師の立場から……勝田仁美・他	1697
育療連携の立場から……南 晃二	1703
生徒であった筆者の経験から……濱谷美綺	1709
家族の立場から……宮副和歩	1715

原 著

神経性やせ症入院例と COVID-19 流行	森 和徳・他	231
1 診療所における百日咳と診断した症例と ワクチンの実際.....	五十嵐麻依子・他	479
難治性川崎病における Infliximab 投与後の 追加治療の検討.....	樋木大祐・他	1452

症例報告

積極的治療を提供し、良好な経過をたどっている 13 番染色体長腕部分トリソミーの 1 症例	長 千春・他	591
---	--------	-----

コロナ禍の適応障害と診断し、1 か月後に体重減少 を契機に 1 型糖尿病の診断に至った思春期女兒例	五藤明德・他	837
サッカーによる鈍的外傷が関与したと考えられた 骨膜下膿瘍を伴う急性化膿性骨髓炎の 1 例	久保田悠介・他	1458
鉄欠乏性貧血を契機に診断した <i>Helicobacter pylori</i> 感染慢性胃炎の男子 2 例.....	白岩直人・他	1597

第 27 回川崎病全国調査報告

.....	屋代真弓・他	367
-------	--------	-----